

## 女性のキャリア どう支える

女性の社会進出が進み、結婚・出産後も仕事を続ける女性が増えた。しかし、残念なことに不動産業界では、働く女性への支援体制が十分とは言い難い。そんな中、女性が長く働ける職場づくりを制度面から支援したり、女性だけの部署や、やりがいと責任を持って働ける職務がある環境をつくっている会社がある。女性が輝く職場を取材した。

### 1年半のブランクでも 復職すれば即戦力

場復帰を果たしている。現在も3名の女性社員が休業中だ。

西谷さんも伊丹さんも

「仕事のできる女性社員に辞めてほしくない」業務に復帰した。伊丹さん

約9300戸を管理する日本財託グループ(東京都新宿区)の重吉勉社長は、2006年に産前産後休業(以下産休)と

育児休業(以下育休)制度を導入した。社内でも初めて活用したの

は経理部の西谷香代子さん。2009年の7月から産休に入り、2010年の11月に復職した。

「準備する書類や手続きなど、会社としても探り状態でした」と白川博

司総務課長は当時を振り返る。西谷さんと契約部の伊丹梓さんの2名が産休取得し、既に職

場復帰を果たしている。

現在も3名の女性社員が

休業中だ。

西谷さんも伊丹さんも

「仕事のできる女性社員に辞めてほしくない」業務に復帰した。伊丹さん

約9300戸を管理する日本財託グループ(東京都新宿区)の重吉勉社長は、2006年に産前産後休業(以下産休)と

育児休業(以下育休)制度を導入した。社内でも初めて活用したの

は経理部の西谷香代子さん。2009年の7月から産休に入り、2010年の11月に復職した。

「準備する書類や手続きなど、会社としても探り状態でした」と白川博

司総務課長は当時を振り返る。西谷さんと契約部の伊丹梓さんの2名が産休取得し、既に職

「たどる1年半のブランクがあっても、会社の制度を初めて活用したのことも業務内容も理解しているので即戦力として

復帰してくれました。新たな人を代わりに採用しても1年半の期間では、彼女らの経験には追いつ

けません」(白川課長) 林和徳氏は「ちょうど土日本財託はグループ全体で社員数が126人、うち45人が女性だ。課長代理以上の役職者の女性も5人いる。平均年齢は約34歳、結婚をしたり家族が増える社員も多くな

た」と話す。 「今後さらに、産休育休取得を希望する社員が

増えると思いますが、全社では配偶者の出産後2日間は特別休暇を取力得できる。実際に特別休暇を取った広報室の小

## 1年半の産休・育休を経て復職すれば即戦力

### 育休中に宅建取得し復帰する女性社員も

「今後さらに、産休育休取得を希望する社員が増えると思いますが、全社では配偶者の出産後2日間は特別休暇を取力得できる。実際に特別休暇を取った広報室の小

「今後さらに、産休育休取得を希望する社員が増えると思いますが、全社では配偶者の出産後2日間は特別休暇を取力得できる。実際に特別休暇を取った広報室の小

## 育児中に子供見せにくる社員も

### 会社の雰囲気やかに

#### 日本財託

「仕事がおもしろいので会社を辞めたくない

かった。先に産休育休を取った西谷さんが社内情報共有として、色々と語りかけた。『ママリレ相談できました』と語る伊丹梓さん。『私が社内で初めての産休育休取得者だったのだから、一緒に必要書類を集めたり色々とお話ししました』(西谷香代子さん)。

「後輩達のためにも、私たちがさらに一生懸命働き



▶左から伊丹梓さん、白川博司課長、西谷香代子さん

「育休中も、無事に生まれた子供を見せたい」と語り、会社に来てくれる社員も増えました。代表の重吉も子供好きです。白川博司総務課長も笑顔だ。